

近隣地域への美化清掃活動

令和3年5月29日、近隣地域への美化清掃活動を行いました。
 長引くコロナ禍、同じエッセンシャルワーカーとして働く
 医療従事者に感謝を込めて除草作業を行いました。
 弊社も輸送を通じて日本経済を支え国民のくらしを守るべく、
 安全運行で頑張っています。

タウンニュース記事はこちらのURLをクリック！

<https://www.townnews.co.jp/0607/2021/06/05/577610.html>

医療従事者に感謝 循環器病院周辺の草刈り 小田原の松下運送

長引くコロナ禍、医療従事者への感謝と激励の気持ちを込め、松

下運送(松下弘樹社長、小田原市矢作)の社員ら21人がこのほど、地元の小田原循環器病院の周辺で、草刈りと清掃のボランティア活動に汗を流した。

松下社長と、父の松下民雄会長が声をかけ、先月20日に作業。普段はトラック運転手として活躍している同社の社員らが、次々と生い茂った草を刈り、ごみ袋約50枚がいつの間にか

下運送(松下弘樹社長、小田原市矢作)の社員ら21人がこのほど、地元の小田原循環器病院の周辺で、草刈りと清掃のボランティア活動に汗を流した。松下社長と、父の松下民雄会長が声をかけ、先月20日に作業。普段はトラック運転手として活躍している同社の社員らが、次々と生い茂った草を刈り、ごみ袋約50枚がいつの間にか

願った。同校通学路をメ

ら小田原倫理法人会など各種団体を通じてボランティア活動に尽力。これまでも、社員らを率いて地域の清掃などへ積極的に関わってきた。会社ぐるみでの清掃ボランティアは、20年以上続く。昨年は、新型コロナウイルスの影響で臨時休校していた市立矢作小学校が授業を再開させる際、児童らに気持ちよく通学路を歩いてほしいと、同校通学路をメ



松下運送の社員らが清掃ボランティアに取組んだ

今年度は、地元と同病院が、コロナ禍でも変わらぬ医療体制で地域医療を支えてくれたことに感謝を示した。同病院周辺をメーンにしたという。同社では、「地域の皆さんへの恩返しになれば」と思い、続けている。私たちも地元へ送会社として、しっかりと交通安全に努めていく」と決意を新たにしている。